【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和1年11月7日(2019.11.7)

【公開番号】特開2018-171119(P2018-171119A)
【公開日】平成30年11月8日(2018.11.8)
【年通号数】公開・登録公報2018-043
【出願番号】特願2017-69513(P2017-69513)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】令和1年9月25日(2019.9.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
所定の始動口への遊技球の入賞を契機として乱数を取得する乱数取得手段と、
図柄変動の開始条件の成立時に、前記乱数に基づき当りであるかを判定する開始時判定手段と、
前記図柄変動が終了すると前記当りであるかが示される遊技機であって、
前記当りであるかを期待させる期待演出が表示される演出表示手段と、を備え、
前記演出表示手段には特定の段階数であることを示す特定表示が表示されうるようになっており、
前記特定の段階数であることを示す特定表示を表示する際、当該特定の段階数に至るまで段階的な進行を伴って前記特定表示を表示する場合と、段階的な進行を伴うことなく前記特定表示を表示する場合とがあり、
前記段階的な進行を伴うことなく前記特定の段階数であることを示す前記特定表示を表示する場合であっても、当該特定の段階数に至るまでの過程を認識可能に表示する
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
このように先読み演出などによって期待感を持続させようとしているものの、まだまだ改善の余地はあり、改善をしていかないと、遊技興趣の低下を招くおそれがある。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
所定の始動口への遊技球の入賞を契機として乱数を取得する乱数取得手段と、図柄変動

の開始条件の成立時に、前記乱数に基づき当りであるかを判定する開始時判定手段と、前記図柄変動が終了すると前記当りであるかが示される遊技機であって、前記当りであるかを期待させる期待演出が表示される演出表示手段と、を備え、前記演出表示手段には特定の段階数であることを示す特定表示が表示されうるようになっており、前記特定の段階数であることを示す特定表示を表示する際、当該特定の段階数に至るまで段階的な進行を伴って前記特定表示を表示する場合と、段階的な進行を伴うことなく前記特定表示を表示する場合とがあり、前記段階的な進行を伴うことなく前記特定の段階数であることを示す前記特定表示を表示する場合であっても、当該特定の段階数に至るまでの過程を認識可能に表示することを特徴とする遊技機。